



# NEWS LETTER

ニュースレター

2023年12月

## “水漏れ”のお悩みに！ 3D計測が有効です

最近、数名のお客様から、

“水漏れ”の原因が分からず困っている。

とのお話を立て続けに伺いました。



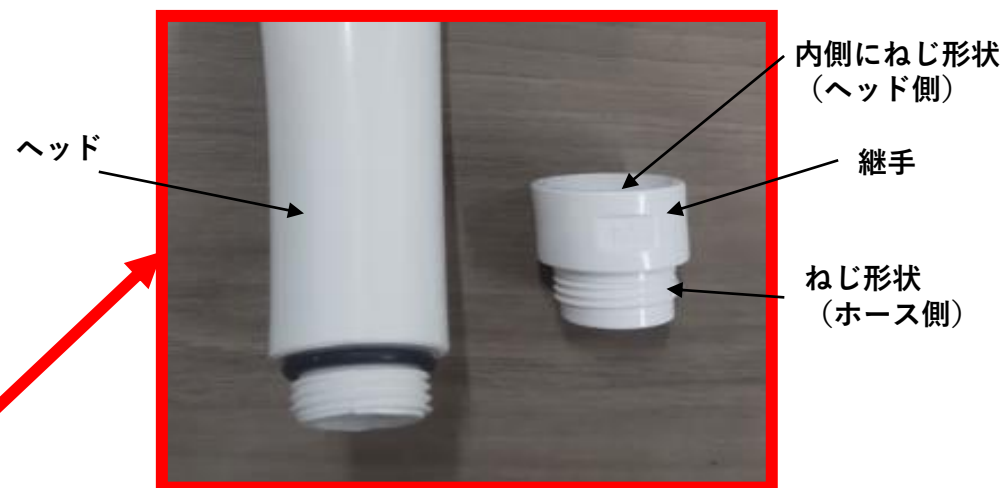
住宅設備、医療機器、化粧品、などのメーカーで、  
配管、排水部品、射出成形金型、などの「水漏れ」でお困りとのことでした。

考えられる原因は様々あると思いますが、顕微鏡やノギスなどの測定だけでは  
原因究明が難しかったり手間がかかったりしているようです。

そこで今回は、3D計測で「水漏れ」のお悩みにお役立ちすることをお伝えします！

←例えば、このシャワーヘッド

ヘッドとホースを継手でつなぐ仕様で、  
ねじで合わせるようになっています。



ここから水漏れが発生したら、  
ねじの嵌め合わせの状態を把握したいと思いますよね。  
でも、ねじ形状を測るのは結構手間ではないですか？

そんな時は、3D計測で形状を可視化してみましょう！



# 3D計測で形状の可視化

## 【STEP 1】 3Dスキャン測定



3Dスキャンデータ取得  
(STLデータ)

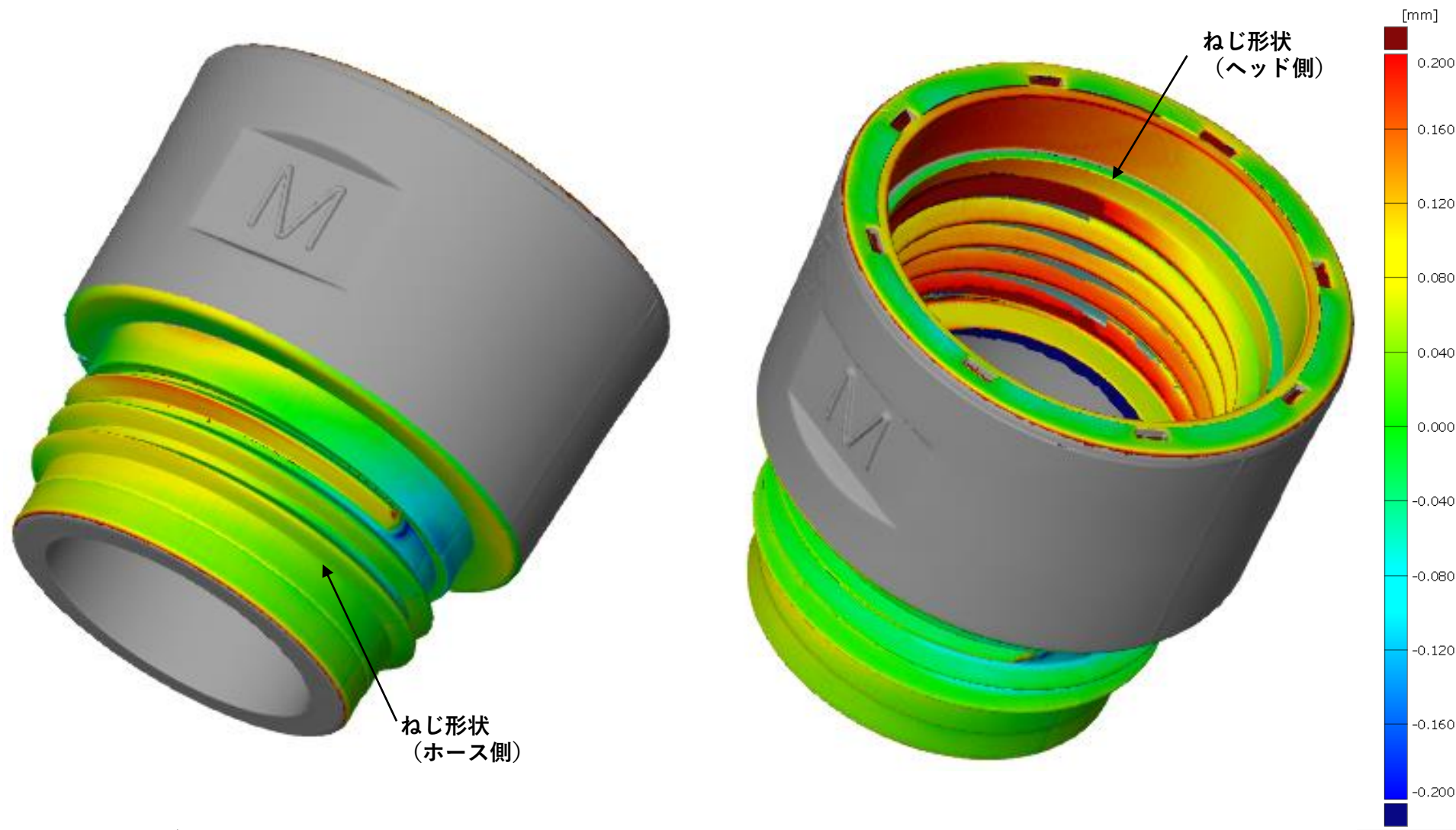
【STEP2】  
「ヘッドのCADデータ」  
「ホースのCADデータ」  
「継手のSTLデータ」  
を検査ソフト上で合わせま  
す。



※今回はCADデータと合わせましたが、  
現物の測定データ同士を合わせることも可能です。

### 【STEP3】

ねじ部を“カラーチャート”表示



CADデータ（ヘッド/ホース）に対し、  
継手のねじ形状がどうなっているのかひと目で確認できます。

※赤色：CADデータに対しプラス  
※青色：CADデータに対しマイナス

## 【STEP4】 カラーチャート結果から水漏れ原因を考察

形状に水漏れの原因と  
思われる変形はあった？

NO

水漏れの原因から「ねじ形状」が外れました。  
他に考えられる原因を探ってみましょう。

YES

水漏れの原因は「ねじ形状」の可能性がありま  
す。  
形状の検討をしましょう。

「3D計測パートナーズ」のご依頼では、まず最初に「カラーチャートで形状の状態  
を見てみる」ことからスタートすることが多いです。  
その後、必要に応じ追加で詳しく分析をしていきます。

まず形状を見てみることにより、早い段階で問題の原因の「当たり」をつけることが  
でき、早急に次のアクションへつなげることができます。  
結果、時間や手間の削減となり、試作回数の削減や開発スピードアップ、量産の安定  
につながっていきます。



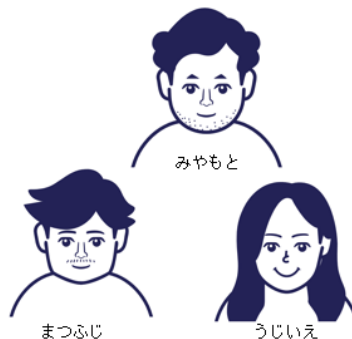
# さいごに



2023年のニュースレターは今号で最後になります。  
本年もご愛顧いただきまして、ありがとうございました。

来年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。  
「甲」は、「ものごとの始まり」を意味し、  
「辰」は、「竜」＝富、権力、幸運の象徴で、  
「甲辰」は、「これまで頑張ってきたことが実を結ぶ年」と言われているそうです。※諸説あり

なんだかとっても縁起がよい年になりそうですね。



来る年が、皆様にとって健康  
で良い年となりますように。  
来年もどうぞよろしくお願い  
いたします。



〒130-0003  
東京都墨田区横川1-16-3  
センターオブガレージGround02



アクセス



←3D計測パートナーズに関するお問い合わせはこちらから  
メールの場合はこちら↓

**sales-souzou@punch.co.jp**